



Rotary International District 2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
 ■会長：楠原忠夫 ■副会長：潮田悦男 幹事：橋本和典

発行日 / 2013年 2月5日
2012-2013/28

Vol.34

No. 1634

hp: <http://naraomiya-rc.jp>
 E-mail: info@naraomiya-rc.jp
 2012-13年度当クラブテーマ

『活力あるクラブ作り』

国際ロータリー第2650地区

ガバナー 河本 英典

Bridge the Gaps



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日のお客様

●岡田 吉正 様 (奈良RC)

会長報告

この1月26日(土)なら100年会館で三笠中学校区地域教育協議会主催の第三回奈良三笠まほろば文化祭が開催されました。当クラブは「心に響いた五感」というテーマの川柳&フォトコンテストに協力させて頂きました。コンテスト優秀表彰作品は奈良市役所の中央通路(中央棟と北棟を結ぶ通路)に1月28日~2月1日の5日間パネル展示してありますので、市役所に行かれました際には是非ご覧ください。この催しに出席参加頂いた藤井新世代委員長はじめ、新世代委員会の皆様に厚く御礼申し上げます。

委員会報告

新世代委員会:藤井委員長

先ほど会長からもご報告されましたように、26日(土)新世代のプログラムをさせて頂きました。皆様の御協力を頂き有り難うございます。先ほども報告がありました通り、市役所の通路にその写真が掲示されています。市役所に立ち寄られましたらどうぞ観てあげてください。子供達の新鮮な感動というか、それを写真に撮っておられます。また、楠原会長賞もありますので、非常におもしろいテーマを撮ってあると思いますので、どうぞ観てあげてください。

ロータリー情報委員会:麴谷委員長

今日はちょっと珍しい話をさせて頂きます。もう十年ほど前の話ですが、東京北クラブで卓話をされた話をそのまま流用させて頂きます。

例会プログラム

第29回 2月5日

通算1634回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング
「君が代」
「我らの生業」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. クラブ討論会④
(国際奉仕担当)
6. 閉会の点鐘 18時30分

例会状況報告

第28回 1月29日

通算1633回

◎会員数	72名
◎出席規定免除者数	24名
◎出席義務者数	48名
◎欠席者	6名
◎出席者	59名
◎出席率	90.77%

第26回 1月15日

通算1631回の修正

◎会員数	72名
◎出席規定免除者数	24名
◎出席義務者数	48名
◎欠席者	9名
◎補填者	4名
◎出席者	61名
◎出席率	92.42%

平成15年3月現在で、その時のシカゴロータリークラブには425名の会員がおられたらしいです。その中でただ一人の日本人会員として原嶋正孝さんの卓話の内容です。

シカゴロータリークラブは別称「シカゴワン」というロータリー発祥のクラブであると共にシカゴに於ける唯一のクラブでした。R Iからの再三の分割要請に対し、シカゴワンであるとして頑として応じないまま来られたそうです。しかし私自身も何年か前にシカゴノースクラブが誕生したと聞いていましたので、調べてもらった所、現在十幾つものクラブが誕生しているとのことで、これだけ拡大拡大と言っているR Iがシカゴを放っておく訳はないな、と思っておったんですが、十年間に十クラブの誕生が多いのか少ないのか分かりませんが、とにかくシカゴワンで頑張っていたクラブが拡大に応じた、ということです。

シカゴロータリークラブにとっては会長に選出されるということは大変な名誉だと受け取られていて、毎年熾烈な闘いの場となっているということでした。一般には選挙されてから副会長はじめ各役員を組閣するのが当たり前ですが、シカゴロータリークラブでは初めからチームを作って会長選に臨まれるということだそうです。そしてこの卓話をされた原嶋さんも何年前のことか分かりませんが、副会長職候補としてそのチームで闘われ見事当選され、一年間副会長を務められたということです。毎年それだけ熾烈な競争と言うのでしょうか、が演じられる訳ですので、選出されなかったチームの中から必ず退会者が出るということだそうです。そして異なる宗教者同士の競争になった場合には、裁判所に裁判で決裁を仰ぐことが過去二回もあったそうです。それと1987年に連邦裁判所が女性会員の入会を認めるという判決を下し、その翌々年の規定審議会で、ロータリーにも女性を入会させると決められ、その年の7月から入会が認められ、シカゴクラブでも即5名の女性が入会されたそうです。その時に、女性会員をどのように扱うか、ということが大変大きな問題になったそうです。レディファーストの国アメリカでもそのようなことが行なわれるかと思うと何か変な感じも致します。

十年前の話で今はどうなっているか分かりませんが、シカゴワン運営上の最大の難問はクラブの運営資金をどのように配分するかがずっと大きな問題だったそうです。年会費は当時48,000円ということで、2人の事務職員と（何故そんなに高いのかわかりませんが）保険代に殆どが消えてしまうということで、とてもじゃないけど委員会予算などは配分されることがないということだったらしいですが、ある時全ての業務を請負業者に委託された結果、例会のセットアップ、連絡事務、会報の作成、それらを会員に繋ぐインターネットの処理など大変上手に運営されていて尚且つ経費も少なく済んで、お蔭で十何年ぶりに各委員会に予算がついたというお話でした。そうしたらR I等の特別費用などはどうしているのだろう、と思ったのですが、ポリオプラスなどの特別プロジェクトが発生した場合、クラブのメンバーの何人かがぼんとお出しになられて対応する、という我々から見ると違和感を感じる様なクラブ運営、まあこれは十年前の話なのでいまどうなっているかは分かりませんが、十年前の「ロータリーの友」に載っていたお話なので読まれた方もいらっしゃるかと思いますが、おもしろい話だと思ってご紹介しました。

幹事報告

●今日谷川会計がお休みですので、代わりに私が連絡させていただきます。後期会費のことですが、納入期限がこの月末となっております。まだ納入されていない方は是非至急お願いします。

●先ほどニコニコでも言いましたが、本日例会終了後第一回クラブ研修会を例会場前にて行います。念のため出席の方のお名前を申し上げます。増井さん、小川さん、武中さん、平方さん、水野さん、そして私、以上6人です。

卓話

新入会員卓話 小原 靖浩 会員 「情報通信の歩みと利活用の現状」

情報通信分野のお話をさせていただきます。お話の前に私のプロフィールですが、私は1966年に鹿児島で生まれ神戸で育ちました。大学は京都で、1人暮らしの下宿で楽しい生活を送っておりました。1989年NTTに入社し、最初の勤務地は東大阪の支店、近鉄河内永和駅のそばでした。当時はまだ黒い電話がたくさん使われている状態で、接続部がネジでつなぎとめているようなものでした。それを今の電話のように、ジャックを差せばすぐに使えるようにしようとしておりました時代で、私は窓口でお客様にそのような案内をしておりました。その後東京に行き、当時は我々の情報通信の世界が変わ





る頃で、私の今を作っております。その後会社自体が、NTTからNTT西日本、NTT東日本、NTTコミュニケーションズと3つの会社になり、私は西日本ということで福岡に行き、その後東京、昨年より奈良支店に来ております。1966年から現在までを振り返ってみますと、コンピューターや通信が大きく変わった時代だと思います。まず情報を処理する力が格段に上がりました。また通信自体も格段に使える内容、使われ方が変わってきております。1963年に国鉄が座席予約システムを国内で一番初めに、オンラインのシステムでコンピューターを本格的に使うようになり、銀行さんがこれに前後して使われるようになりました。この頃の通信は、コンピューター

による通信というのがあまり考えになく、音声を通すネットワークにデジタルデータが載るような形で、モデムという装置を付けて通信をしてください、というようなものでした。そのうちコンピューターはパーソナル化が進み、1979年にPC8001というわが国最初の国産パーソナルコンピューターが登場し、その後9801が登場し、パソコンが注目されましたのがこの頃です。今の情報処理能力と当時を比較しますと、一番早いマシンでは6800倍くらいの処理能力があります。一方で身近なコンピューターとして、ファミコンが1988年に出てきました。これは通信の機械として使われることが当時ありまして、競馬の馬券を買うシステム、株の取引などに使われる方もおられ、通信に使う身近な端末としても使われておりました。ただ、まだまだ通信の世界とは独立してコンピューターの世界は動いておりました。通信自体もデジタル化でISDNのサービスもさせていただきましたが、端末が専用のものでなかなか広がりませんでした。一方コンピューターの方は、どんどん画像を扱えるようになってきました。1988年、初めてCDROMを本格化させたパソコンが登場し、マルチメディアという言葉が世の中に出てきた時代です。そこからさらに簡単に使えるようにということで、マッキントッシュやウィンドウズが登場、この頃インターネットのIPアドレス、住所みたいなものを管理する団体が設立され、急速にインターネットが発展しました。インターネットの代名詞はWWWブラウザだと思いますが、1993年にアメリカのコンピューターサイエンスの研究所で作られ、ネットワークで世界中から画像が得られるようになりました。残念ながら通信の環境は画像を扱うのはまだ難しい状況ですが、その後アメリカで高速ネットワークのADSLや光を使った通信のサービス環境となり、情報処理能力が上がりました。モバイルにつきましても、当時は弁当箱のような電話機でしたが、今は小さくなり、携帯でも画像を見ることができるようになりました。iPhoneは多機能型で、ほとんどコンピューターと変わりませんし、より見やすいタブレット型のPCも広がっております。インターネットは現在8割の方が使われ、当たり前前の道具になっており、ちなみに奈良では79.5%が使われ、大都市圏では非常に使われております。ただ変化もあり、今まで主役でしたパソコンも使わない人も徐々に出てきて、携帯電話に代わり、またスマートフォンが急激に使われ、タブレット型も非常に堅調で、多様な端末がネットワークにつながり始めましたのがここ数年の事情です。その中で着目すべきなのが、インターネットに接続できるテレビで、これも堅調に伸びております。地デジは非常にきれいで、インターネットを見る上でも最適になったというのが一つの要素だと思います。NTT西日本では、動画やオンデマンド型のテレビ、ネットスーパーなどがお楽しみいただけるような商品も出しております。このような環境になってきますと利活用の環境も変わってきます。例えば勉強の話ですが、テレビやタブレットを使って、塾のサービスがネットワークで受けられます。ドラゼミというサービスでは、進学教室の浜学園の講義映像を小学館に提供し、テレビで流すというような学習環境の提供も始まっており、またテキストをタブレットのカメラで映してネットで送ると、そのページの講義内容が送られてくるというシステムもあります。学校においてもデジタル教材が少しずつ出ており、テレビに上から物が書けたり、後ろにパソコンがつながっており、教材にチョークでなぞったりできる電子黒板も導入されております。これはビジネスの場でも採用が始まっている状況です。また健康分野では、ここ10年くらい利用しようとする動きが活発になっております。例えば小豆島の取り組みですが、65歳以上が35%と全国平均からも年齢層が高く、健康に留意しつつ楽しく過ごしていただきたいということで、歩数計や血圧計など日々の健康状態をデータで送り、役場の保健士さんと相談できる状態を作っていこうとしておられます。ショッピングの分野でも、実際に行った時どのようなお得なものがあるのか、自ら探さなくても分かるようにということで、阪急阪神さんでは実験を始めています。店のそばに行けばお得な情報が得られる、携帯にポイントカードのアプリが入っており、店のタブレットにかざすとクーポンがお得に使える、その店のスタンプがネット上で管理されている、自分がいる位置や自分の駐車場の位置がわかる、お店の順番待ちの状況も携帯に連絡が来る、待っている間にも買い物ができ、消費行動を高められるのではないかと進められております。一方災害時ですが、東日本大震災の

時、どのメディアがたくさん使われたかといいますと、地震発生直後は安否確認などで携帯が使われております。発生以後やその後の津波の際はラジオ、テレビ、防災無線が活躍しております。避難が終わった後は様々な方法で情報収集されました。今回は津波であったので防災無線がよく聞こえましたが、豪雨の場合は雨の音で防災無線の音がよく聞こえないことがあり、危機の中でどのように情報を流すのがよいのか自治体で大きな課題となり、従来別々に連絡しないと情報が流れませんでした。一つのアクションに必要なメディアに一気に流すということができるようになってきております。まとめですが、この何十年かで情報機器やネットワークが、処理をする力やお金の面、使いやすさが飛躍的に進化し、これらを組み合わせることで多様な使い方ができるようになりました。当時は非常に意識的なツールであったものが、かなり無意識なツールとなり、気が付けばそこにいるというものになってきたという印象です。そのようなものを使い、さらに情報通信という一つのカテゴリーが、人にやさしく人に寄り添えるようにと、私も携わる一員として皆さんに情報を知っていただけのような、一つでも形にしていきたいと思っております。皆様の引き続きのご指導を何卒よろしくお願いいたします。



ニコニコ箱

本日計 34,000円 累計 2,076,000円

- 楠原忠夫 君 第3回なら三笠まほろば文化祭「川柳&フォトコンテスト」藤井新世代委員長はじめ新世代委員の方々大変お世話になりました。ありがとうございます。小原さん、本日の卓話 宜しく。
- 橋本和典 君 例会終了後第1回クラブ研修会に参加します。ファシリテーション形式で行われるそうです。何やら聞いただけでも噛みそうで心配です。多田（廣）クラブ研修リーダーよろしくお願いします。
- 麴谷 滯 君 先日忘れ物をして、どこで忘れたかもわからなかったのに今日状差しに入っていてびっくりしています。どなたかわかりませんがご親切に感謝いたします。ほんとうにありがとうございます。
- 佐川 肇 君 正月に体調を崩し、長期欠席になり申し訳けありません。そうこうしている内に1月25日に長男に待望の長女が生まれました。赤ん坊の抱く練習をせねば。
- 藤井正勝 君 1/26（土）新世代のプログラムにご協力いただいた皆様ありがとうございます。感謝！！
- 高辻良成 君 小原さん、卓話ががんばってください。
- 松岡弘樹 君 ニコニコ協力
- 市田富久夫君 ニコニコ協力
- 倉田智史 君 いつもニコニコにご協力頂きましてありがとうございます。今月はいいことづくめで、200万を突破し、昨年の大記録に、本日追いついたようです。皆様方のご協力に感謝致します。後半もどうぞニコニコにご協力頂きますよう宜しくお願いします。

例会変更のお知らせ

2 月

■やまと西和ロータリークラブ■

・2月12日（火）・・・場所変更。

場所：信貴山 成福院

※ビジター受付は、まさごビル1Fにて12:00-12:30まで行います。

次週の例会

平成25年2月12日（火）

卓話 元 護衛艦ひえい艦長 下出隆敏様

海の安全を守って

～海賊対処 BMD・島嶼部侵攻対応を中心として～